マイクロ波ミリ波論文特集（和文論文誌 C）論文募集

マイクロ波ミリ波論文特集編集委員会

5G のサービス開始や IoT 活用の進展に伴い生活の利便性は急速に向上してきています．これらを支えているのはマイクロ波やミリ波を用いたワイヤレス情報通信や，レーダ，センサ，及び無線電力伝送など多岐に渡る分野での技術の進展です．この歩みは留まるところを知らず，更なる社会基盤の高度化を目指し，マイクロ波・ミリ波帯更にはテラヘルツ帯に及ぶ幅広い周波数帯において一層高度なデバイス・回路・システム技術の研究開発が進められています．このような背景のもと，和文論文誌 C 分冊では大学等の教育研究機関における基礎的研究，産業界にて進められる基盤・実用化研究，及び産学連携した共同研究等の成果をまとめる「マイクロ波ミリ波論文特集」(2022 年 1 月) の発行を企画致しました．本特集は，大学等の教育研究機関と産業界におけるマイクロ波・ミリ波・テラヘルツ技術における優れた研究成果を発掘し，教育研究機関と産業界の相互連携促進に貢献すると共に，学生の方々にも論文投稿の機会を提供するものです．対象分野は，回路・アンテナ・電波応用システム・シミュレーション技術・測定評価技術などマイクロ波・ミリ波・テラヘルツ技術全般としていますので，皆様からの積極的な御投稿を期待しております．

1. 対象分野

マイクロ波・ミリ波・テラヘルツ技術全般が対象で，トピックスを以下に示しますが，これらに限定するものではありません．

- 能動回路・受動回路・アンテナ
- デバイス技術
- 電波応用システム
- 測定評価技術
- シミュレーション，モデリング技術
- 無線電力伝送
- マイクロ波・ミリ波応用

2. 論文の執筆と取扱い

通常の和文論文誌と同様とし，論文は刷り上がりページ数 8 頁程度，ショートノートは 2 頁程度とします．執筆の詳細は，「和文論文誌 C 投稿のしおり」https://www.ieice.org/jpn/shiori/es_mokuji.html を御参照下さい．なお，査読後の再提出期間（通常は 60 日）を短縮する場合があることをあらかじめ御了承下さい．

3. 論文投稿締切日：2021 年 4 月 14 日(水)厳守　※締切が延長となりました．

掲載料支払期限：2021 年 9 月 24 日(金)
※ 掲載料前払い制導入に伴い、上記の支払期限が設けられておりますので御注意下さい。
詳細は以下 URL を御参照下さい。
https://www.ieice.org/jpn/shiori/es_6-10.html

4. 論文投稿方法

https://review.ieice.org/regist/regist_baseinfo_j.aspx にアクセスし，投稿原稿の PDF ファイル並びに編集用電子ファイルを登録し，WEB 上で著作権譲渡手続きを進めて下さい．投稿手続きについて御不明な点がございましたら，学会事務局まで御連絡下さい．

・2021 年 4 月 1 日から非会員の投稿が可能になりました．

【学会事務局連絡先】
一般社団法人電子情報通信学会　編集出版部論文課
E-mail:wabun-c@ieice.org

5. 問合せ先

中津川 征士　函館工業高等専門学校
Email:nakatsugawa@hakodate-ct.ac.jp

6. 特集編集委員会

委員長：中津川 征士（函館高専）
幹事：佐藤 優（富士通研）
編集委員：石川 亮（電通大），柴田 幸司（八戸工大），陳 春平（神奈川大），福田 敦史（NTT ドコモ），
丸山 珠美（函館高専）